

# 2019 年度以前入学者用 ※2020 年度以降入学者は別のファイルをご覧ください。

## 2021 年度 文化構想学部・文学部

### 英語カリキュラム 履修の手引き

文化構想学部・文学部では、現在皆さんが1年次に履修した必修EGCの他に、卒業までいずれの学年においても履修可能な選択英語として Academic Skills(AS)と Intensive Studies(IS)の2つの科目群が置かれています。選択英語科目については、履修制限を越えなければ、いくつ履修しても構いません

#### I. 英語科目の構成

必修英語(自動登録) 1 年次	選択英語 (選択履修) 1 年次～卒業まで		
	Academic Skills		Intensive studies
春学期 必修 EGC イ 秋学期 必修 EGC ロ	Writing	Reading	Discussion
	設定レベル L (Lower-intermediate) M (Intermediate) U (Upper-intermediate)  ※この他に、英語の教員免状取得に要する科目として Academic Skills (Integrated)が3科目置かれ、また本 2020 年度の秋学期のみ、オンライン科目として Academic Skills (Online)B が開講されます。		U (Upper-intermediate) 以上のレベル

※ 必修・選択を問わず、文化構想学部・文学部の英語科目はすべて英語で行われます。

#### II. 選択英語 Academic Skills (AS)のカテゴリについて

選択英語科目は大きく **Academic Skills 科目群**と **Intensive Studies 科目群**とに分けられます。

**Academic Skills(AS)** は大学で学ぶために必要な英語の力を技能別に伸ばすことを目的とした科目です。重点的に学ぶ分野によって **Writing, Reading, Discussion** の3つのカテゴリーに分かれています。どの授業でも 4 技能が用いられます。またそれぞれの科目には L (Lower-intermediate), M(Intermediate), U (Upper-intermediate)の3つのレベルが設定されています。(なお Academic Skills には他に教職を目指す学生をもつばらの対象として Integrated が3科目置かれています。こちらのレベルは M またはそれ以上になります。

**Intensive Studies(IS)** は、英語「で」学ぶ広域科目・専門的な科目です。ここでは個々の学問領域について、4つの技能(Reading, Writing, Listening, Speaking)を用いながら英語「で」学びます。この科目群は授業形態によって Lecture-type と比較的少人数の Seminar-type に分かれます。レベルは、個々の科目により異なりますが、おおよそ U レベル (**Upper-intermediate**) 程度の能力を要します。(レベルの詳細については次項を参照して下さい)

### III. 選択英語 Academic Skills (AS)のレベルについて

Academic Skills(AS)には、L (Lower-intermediate), M(Intermediate), U (Upper-intermediate)の3つのレベルが設定されています。それぞれのレベルについては、**おおまかな目安として**下に各種英語技能試験との対照表を掲載しましたので、参考にしてください。ただし、これらの技能試験を受けなければ履修できない、ということではありません。また、表には4技能の総合点のみ書かれていますが、履修の際には、個々の技能における自分のレベル(点数)を考慮し、技能ジャンルによって異なるレベルの科目を履修するなど、バランスのとれた英語力の獲得を目指してください。

特に、大学卒業時にどれだけの英語運用能力を身につけているのか、という点は、これからますます厳しく問われることとなります。この選択英語科目群を計画的に履修することで、**卒業時まで**に**Uレベル**の英語科目を履修し、単位取得ができるよう、心がけてください。

■レベルの目安 ※「英語4技能試験情報サイト」他を参考に作成

L	M	U	英検	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC/ TOEIC S&W	IELTS	GTEC CBT	CEFR
								8.5-9.0		C2
			1級 2600-3299	375-400	800	95-120	1305-1390 L&R 945~ S&W 360~	7.0-8.0	1350-1400	C1
			準1級 2300-2599	309-374	600-795	72-94	1095-1300 L&R 785~ S&W 310~	5.5-6.5	1190-1349	B2
			2級 1950-2299	225-308	420-595	42-71	790-1090 L&R 550~ S&W 240~	4.0-5.0	960-1189	B1
			準2級 1700-1949	135-224	235-415		385-785 L&R 225~ S&W 160~		690-959	A2
			1400-1699				200-380 L&R 120~ S&W 80~		270-689	A1

## IV. 科目名の表記と履修時の注意点

シラバスでは、Academic Skills の科目名は以下のように表記されています。

選択英語内 科目群名	技能カテゴリー	レベル	学期 s=春 f=秋	クラス番号 A-H
Academic skills	(Reading)	M	s	A

同じ科目には複数のクラスが設定されており、学期表示(s/f)の後に A～H までの記号で示されます。つまり「Academic Skills (Reading) MsA」は「リーディングの Intermediate レベル春期開講の A クラス」という意味になります。同一の科目で二つのクラスを履修することはできませんが、Academic Skills (Reading) MsA と Academic Skills(Reading) MfA のように学期が異なる場合は別科目であり、教科書も異なりますので、カテゴリーとレベル、あるいはクラス番号が同じでも履修することができます。また、使用テキストのレベル([CEFR level B1-B2]など)が授業概要に記されている場合がありますが、必ずしも科目レベルとは一致しません。履修の際は科目のレベル記号をまず参考にしてください。(Integrated 科目には、レベル表示はありません。また Online 科目=Academic Skills (Online)B は、レベルおよび学期表示がありません)

### ・選択英語 Intensive Studies(IS)の科目名表記について

Intensive Studies では、それぞれの番号に続いて、学ぶ内容のジャンルが (Philosophy 1) や、(Introduction to Japanese Culture and Civilization 3)などとして括弧に入れて示されています。区別のため、同一ジャンル内で番号が付けられていますが、それぞれ別個の科目であり、**番号順に履修する必要はありません。**

英語科目の履修にあたって質問、あるいはアドバイスが必要な場合は、下記の教員までご相談ください。

スティーヴン・ライアン Steven Ryan [stephen.ryan@waseda.jp](mailto:stephen.ryan@waseda.jp)

安藤文人 [fando111@waseda.jp](mailto:fando111@waseda.jp)